

1) 直営店売上高前年対比伸び率

		当月	2004年2月	2004年1月	2003年12月	2003年11月	2003年10月	2003年9月	2003年8月	2003年7月	2003年6月	2003年5月	2003年4月
新店を含んだ全店ベース	売上	+3.8%	+6.0%	+3.5%	+3.6%	+2.9%	+5.2%	+9.6%	+7.3%	+7.9%	+15.6%	+12.4%	+11.6%
	客数	+5.3%	+6.7%	+3.9%	+4.7%	+2.7%	+6.0%	+9.8%	+5.8%	+7.1%	+16.7%	+13.0%	+11.8%
全業態既存店	売上	0.1%	+3.2%	+0.6%	0.3%	3.3%	1.9%	+0.5%	3.9%	4.3%	+0.9%	1.6%	2.2%
	客数	+0.9%	+3.4%	+0.8%	+0.6%	3.5%	0.8%	+0.7%	5.1%	4.8%	+2.7%	0.2%	0.9%
DCSのみ既存店	売上	0.3%	+2.4%	+0.2%	1.6%	4.2%	2.5%	0.6%	5.4%	5.2%	+0.8%	0.7%	2.5%
	客数	+0.3%	+2.6%	0.4%	0.9%	4.7%	1.2%	0.3%	5.8%	5.6%	+1.4%	0.8%	2.3%
EXCのみ既存店	売上	+0.2%	+2.7%	+0.4%	+0.6%	3.2%	1.1%	+1.9%	3.1%	5.0%	+0.1%	2.5%	1.5%
	客数	+1.4%	+3.6%	+1.6%	+2.0%	3.0%	0.8%	+1.0%	5.3%	5.1%	+4.0%	+0.1%	+1.1%

DCS = ドトールコーヒーショップ EXC = エクセルシオール・カフェ

[コメント]

当月は平日が昨年より3日多いという条件の下、DCSにつきましては、東日本、北日本地区は、客数・売上ともに増加しましたが、西日本エリアに繁華街立地の店舗が多く、平日が多いことがマイナスに働いたため、全体としての客数は微増にとどまりました。また、気温が高い日が多かったため、アイスコーヒーの構成比が上昇し、高単価のホットドリンクの出数が減少したことにより、飲食単価が低下し、売上は微減となりました。

EXCにつきましては、西日本エリアの繁華街立地店において、DCS同様の客数減少傾向がみられましたが、構成比の高い首都圏の客数が順調に伸長しました。飲食につきましては、2月末に発売した高単価のドリンクが高気温の影響でふるわず、飲食単価は昨年と比べて減少しました。また、新たな試みとして、新生活提案として話題性のあるエスプレッソマシン(¥10,290 ~ 13,440)の販売を実施しました。新規出店につきましては、直営4店舗(うち1店舗は業態変更)、FC16店舗を出店しました。DCS既存店の改装は、東日本エリアでFC6店舗を実施し、その結果今期累計で115店舗の実施となりました。

2) 新規出店状況

		当月	累計	月末店舗数	
DCS	FC	16	84	889	— うちSS併設型86店舗
	RC	0	7	105	
EXC	FC	0	7	22	
	RC	3	14	93	
MAD	FC	0	0	0	
	RC	0	0	3	
MAU	FC	0	0	0	
	RC	0	0	12	
その他	FC	0	0	158	
	RC	1	2	12	— 業態変更により12月と3月に「ル・カフェドトール」を2店新規出店いたしました。
合計	FC	16	91	1,069	
	RC	4	23	225	
総計		20	114	1,294	

MAD = サロン・ド・テ マドレーヌ MAU = カフェマウカメドウズ

[当月の主な施策]

3/2 DCSミラサント`Cアホ`ガト`チン
3/15 EXC`バ`イスタイル`エスプレッソ`マシン`発売

3) 改装の進捗状況-速報レベル-(3月末まで累計)

	営繕	改装	増床	合計
東日本	2	16	0	18
西日本	0	10	2	10(2)
北日本	0	1	1	1(1)
RC計	2	27	4	29(3)
東日本	46	54	4	100(4)
西日本	6	6	3	12(3)
北日本	1	2	1	3(1)
FC計	53	62	8	115(8)

増床店舗は、既存店売上から除外しています。

4) 通期累計実績(2003/4 ~ 2004/3)

		累計
新店を含む全店	売上	+7.3%
	客数	+7.7%
全業態既存店	売上	1.1%
	客数	0.6%
DCSのみ既存店	売上	1.7%
	客数	1.6%
EXCのみ既存店	売上	0.8%
	客数	±0